

ボランティア活動報告 2015

『愛島東部夏祭り』

日時:2015年8月16日(土)

場所:愛島東部仮設



愛島東部仮設の夏祭りに、尚綱学院大学の学生約 15 名が参加しました。学生の出店スペースには、かき氷と焼きとうもろこしが並びます。他にも、健康栄養学科の片山先生と協力して作ってきたおこわを配りました。

閑上地区は午前中ゲリラ豪雨に襲われ、参加者はテントに一時避難。突然の雨に驚きましたが、雨宿りの間、一つ屋根の下で自然と会話は盛り上がりました。雨が止む 1 時間後には、笑顔で作業を再開。思わぬ雨が、参加者たちの絆を深めるきっかけになりました。



毎年夏祭りでは、竹灯籠による追悼を行っています。竹灯籠は阪神・淡路大震災の被災地、神戸から運ばれたものです。神戸の市民団体の協力で、竹灯籠の一本一本に東日本大震災の犠牲者の方の名前が書かれています。灯籠を並べて作った文字は、「ユリアゲ 命」。

震災から 5 度目のお盆を迎えた東部仮設には、神戸の市民団体や尚綱学院大学の学生をはじめとしたボランティア、塩釜市桂島の仮設の方々が集まりました。住民の方々と参加者は手をつなぎ、共に亡くなった方々を悼みました。

↓健康栄養学科の片山先生の指導の下で心をこめて作ったおこわ、味はバッチリ◎
皆さんに喜んでもらいました！

